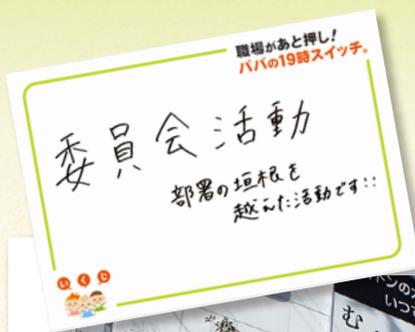


職場があと押し！ パパの19時スイッチ。



子育てしやすいように職場環境を整えることで、福利厚生
の拡充はもちろん、従業員のやる気創出や業務の効率
アップが期待できます。こうした取り組みの積み重ねが少
子化克服への一歩につながります。

子どもは社会の宝。県内企業による仕事と子育てを両立
しやすい環境づくりの取り組みとその成果をご紹介します。



株式会社むつみワールド(秋田市)

業種／建設・不動産業 従業員数／50名
<http://www.mutumi-w.co.jp/>

株式会社むつみワールドは、不動産、宅地開発、住宅建築、賃
貸物件の流通管理などの幅広い事業を通じ、家族や地域住民
が仲むつまじく暮らす住環境を提案しています。また、こうし
た事業展開を支える従業員は一番の財産であるとして、家庭
を大切に子どもや地域の行事へ積極的な参加を促す社風も守
られてきました。毎年クリスマスにはサンタクロースに扮し
た社長が、小学生以下の子どもを持つ従業員宅を訪問。従
業員を支える家族への感謝の心を込めた絵本のプレゼント
が恒例行事となっています。産休・育休、子どもの学校行事
などにも出席しやすい半日単位の有休、リフレッシュ休暇
などの取得といった福利厚生もすすめ、従業員がもっと輝
き、長く満足して働ける職場づくりに取り組んでいます。



「むつみ合う社風を創る」部署を越えた委員会の取り組み

3年前にスタートした委員会活動もそのひとつです。「共育」、「感動創造」、「環境整備」の3つの委員会に従業員が部署の垣根を越えて参加。それぞれが立案した課題に自由に取り組んでいます。新事業や顧客サービス、地域貢献のほかにも、従業員有志による駅伝大会の参加、バーベキューなど家族を交えた交流行事も数多く企画。従業員同士やその家族ともコミュニケーションを深め、距離を縮めることで、お互いを気遣い、何かあったらカバーし合える職場の空気を醸成してきました。その成果は、仕事のモチベーションアップや離職率の低減にも大きく反映されています。



従業員から



住宅事業部 伊藤さん

産休・育休を経て復帰！職場の“パパたち”を全力応援

長男の出産を機に育休を取ることを上司に相談。快く承認してもらい、復帰後も周囲の助けを借りながら短時間勤務で働いています。育児の大変さを実感し自分自身も夫の助けが重要だと思ったことから、職場のパパたち（男性従業員）の育児参加を全力応援しています。



住宅事業部課長 工藤さん

仕事も職場もプライベートもみんなと一緒に楽しみたい！

従業員の3割は子育て世代でその大半が男性社員。家族を交えた会社のイベントで理解を深め、子どもの運動会や学習発表会などの有休申請が気兼ねなくできるようになりました。仕事はもちろん、職場もプライベートも、みんなで前向きに楽しもうという雰囲気ができたと感じます。部署を越えたコミュニケーションは、仕事の情報やネットワークの拡大にも役立っており、業績にも大きく反映されています。

職場から



代表取締役 佐々木さん

一番の財産である社員がもっと輝くために！委員会の今後も楽しみ！

当社の一番の財産は従業員であり、その1人1人が互いに成長し、満足してずっと働いてほしいと考えています。委員会活動は、そんな従業員の潜在能力に光を当て、通常の業務や部署を越えた交流や、新しい可能性を発見するきっかけとなっています。実際に離職者数を抑えることもでき、職場での会話も増えました。仕事にポジティブであること、職場の仲間と一緒に楽しむこと、家庭や子育ても大切にすることなどすべて自分たちの問題として取り組んでおり、これからの展開が楽しみです。

効果アリ！

会社と従業員の家族を交えた交流でモチベーションアップ
ずっと満足して働ける環境づくりで離職率も低減